

## 美しい多摩川フォーラム・第3回運営委員会議事録

日 時 : 平成25年3月14日(木)15:00~16:30

会 場 : 立川グランドホテル(JR立川駅北口)2階キャンティ

出席者 : 会 長 細野 助博 中央大学大学院公共政策研究科教授  
副会長 平野 啓子 語り部、大阪芸術大学教授  
副会長 森田 昇 青梅信用金庫 理事長  
委 員 小平 房代 東京都産業労働局 観光まちづくり担当課長  
福泉 謙司 青梅市 建設部 計画調整担当 主幹  
青木 克泰 あきる野市 環境経済部 観光商工課 商工振興係 主任  
伊藤 晴司郎 大田区 調布まちなみ維持課 参事  
小林 誠 東京急行電鉄株式会社 都市開発事業本部 ビル事業部  
二子玉川ライズ推進部  
小澤 順一郎 小澤酒造(株) 取締役社長  
吉丸 博志 森林総合研究所 多摩森林科学園 園長  
馬淵 広三郎 (公財)とうきゅう環境財団 常務理事・事務局長  
渡邊 勇 おうめ水辺の楽校運営協議会 会長  
山崎 充哲 ガサガサ水辺の移動水族館 館長  
堤 香苗 (株)キャリア・맘 代表取締役  
田村 繁幸 日本たばこ産業(株) 立川支店長  
栗原 秀二 (社)大多摩観光連盟 専務理事  
宮坂 不二生 青梅信用金庫 特別アドバイザー  
ワザンバー 岡部 達朗 (株)JTBコーポレートセールス 法人営業 西東京支店  
営業第二課長  
(敬称略、以下同様)

配布資料 : (資料 1)2012年度「日本金融通信社:ニッキン賞」受賞  
(資料 2)第5回・多摩川子ども環境シンポジウム「みんなの発表誌」  
(資料 3)東北・夢の桜街道「東北復興支援シンポジウム」チラシ  
(資料 4)「食と地域の交流促進対策事業」～第3回・食と文化の交流イベント開催  
(資料 5)「食と地域の交流促進対策事業」～第4回・実行委員会議事メモ  
(資料 6)「東北観光物産展&東北・夢の桜街道パネル展」  
(資料 7)第5回美しい多摩川フォトコンテスト入選作品展&野尻明美氏の淡彩  
スケッチ画展チラシ  
(資料 8)第1回「桜守学校」チラシ  
(資料 9)多摩川夢の桜街道・桜の札所巡り事業  
(資料 10)東北・夢の桜街道・第2回“美しき桜心の物語”の語り会チラシ  
(資料 11)第1号議案:平成24年度事業決算見通し(案)  
(資料 12)第2号議案:平成25年度事業計画・同予算(案)  
(資料 13)第3号議案:平成25年度総会の開催日程等(案)について

## 1. 開会（運営委員会成立の確認、資料確認）

（事務局）

定刻になりましたので、美しい多摩川フォーラム平成24年度第3回運営委員会を始めさせていただきます。本日の運営委員会は、出席委員、代理出席委員、書面議決書提出委員合せて45名で運営委員総数の過半数を超えておりますので、フォーラム規約第13条3項の規程により、本委員会が成立しておりますことをご報告いたします。それから本日はじめて運営委員会にご出席される方をご紹介します。

（あきる野市 環境経済部 観光商工課 商工振興係 主任 青木 克泰 様）

青木と申します。よろしくお願いいたします。

（株）JTB コーポレートセールス 法人営業 西東京支店 営業第二課長 岡部 達朗 様）

立川で営業しております岡部と申します。本日はオブザーバーとして出席させていただきます。よろしくお願いいたします。

## 2. セレモニー

（事務局）

会議に入る前に、「第5回美しい多摩川フォトコンテスト」表彰式を始めます。

（細野会長から受賞者に賞状の授与）

【受賞者】

### ■多摩川の風景・人々部門

最優秀賞 久保 猛磯(渓谷の秋)  
優 秀 賞 加藤 孝彦(新緑に染まる)  
入 賞 本多 忠雄(マスのつかみどり)  
羽生 丕 (飾りつけは僕達で)  
横山 宣明(冬の溪流)

### ■多摩川夢の桜街道部門

最優秀賞 宇都宮 元紀(桜の下で)  
優 秀 賞 渡 辺 邦昭(練習)  
入 賞 松 永 正行(雨の中の散歩)  
高 橋 到 (二つの宝物)  
永 井 勇 (晴天の桜並木)

（事務局）

おめでとうございます。ここで、受賞者を代表して、最優秀賞の久保 猛磯様より、一言

お願いいたします。

(久保 様)

本日は、このような席に参列させていただき、有り難うございます。あの作品は、偶然撮影したものなので、最優秀賞をいただき、大変光栄です。これを励みに、次回も一所懸命多摩川の素晴らしいところを発見しながら、撮影活動に力を入れたいと思います。本日は有り難うございました。

(事務局)

以上で、表彰式を終わります。表彰者が退出されますので、今一度大きな拍手をお願いします。

続きまして、2012年度「日本金融通信社:ニッキン賞」受賞に係るセレモニーを執り行いたいと存じます。【資料 1】をご覧ください。このたび、金融業界新聞最大手の日本金融通信社が、金融業界関係者を対象に年1回顕彰している名誉ある「ニッキン賞」を青梅信用金庫が受賞しました。これは、美しい多摩川フォーラムが推進してきた「多摩川夢の桜街道事業」をモデルに立案した東北復興支援の取り組みが高く評価され、賞牌と副賞50万円が授与されたものです。本日は、贈呈された副賞50万円につきまして、青梅信用金庫 森田理事長より当フォーラムの細野会長に寄贈させていただきますので、よろしくお願いたします。

(森田理事長から細野会長に目録贈呈)

有り難うございました。それでは、細野会長に開会のご挨拶をよろしくお願いたします。

### 3. 細野会長挨拶

(細野会長)

皆さまお忙しい中、平成24年度・第3回の運営委員会にご出席を賜り、有り難うございます。今、2つのセレモニーを執り行いましたが、3. 11から2年目に入りました。新聞によれば、「復興は2割」と書かれていますが、それが遅いのでしょうか、早いのでしょうか。安倍政権になり、「アベノミクス」と言われていますが、政治家のメッセージは、こんなに景気を強く引っ張るのかと思いますが、これが短期で終わらないように願っております。そんな華やかな動きの中、美しい多摩川フォーラムも非常に大きな世間の期待を得る事ができました。これもひとえに皆様の地道なご活動とご協力によるものです。心から感謝を申し上げます。

それでは、1月の運営委員会以降の経過報告を事務局からお願いたします。

## 4. 経過報告

(事務局)

はい。(2)番、(3)番、(4)番の活動につきまして、ビデオにまとめておりますので、入口のスクリーンをご覧ください。

— ビデオ放映 —

引き続き、経過報告の補足説明をいたします。

### (2) 第5回・多摩川子ども環境シンポジウム開催(12/8)【資料2】

【資料2】をご覧ください。このたび、子どもたちの発表内容をまとめた「みんなの発表誌」が完成しましたので、後ほどゆっくりとご覧ください。

### (4) 「食と地域の交流促進対策事業」～第3回・食と文化の交流イベント開催(1/29)【資料4】

【資料4】をご覧ください。2年間に亘り、本イベントを総括された平野副会長に一言お願いしたいところでしたが、本日は体調不良によりご欠席のため、本事業の実行委員長を務めた小澤運営委員に一言お願いいたします。

(小澤運営委員)

成り行き上、「食と文化の交流イベント」の実行委員長をやりましたが、それぞれの実行部隊にしっかり仕事をしていただき、感謝している次第です。ひとつは「多摩の民話の発掘・発表」、もうひとつは「多摩の食文化」です。これは当たり前なものばかりで逆に苦労しましたが、お客さまからは好評をいただいたようです。さらには「桜のスイーツ」です。これは「多摩川夢の桜街道」をイメージしたお菓子になっていますが、東洋米菓さんと青木屋さんが制作し、いずれも製品化されています。この事業が終わって、正直なところホッとしておりますが、皆様のご協力に感謝いたします。

### (5) 「食と地域の交流促進対策事業」～第4回・実行委員会開催(2/5)【資料5】

【資料5】をご覧ください。平成23年度～24年度の2年間にわたり、農林水産省関東農政局の交付金事業を実施して参りました。この実行委員会をもって、実行計画が全て計画どおり完了したことをご報告いたします。

### (7) 東北・夢の桜街道推進協議会、美しい多摩川フォーラム共催「東北観光物産展&東北・夢の桜街道パネル展～多摩川夢の桜街道展も併設(2/24～25:新宿駅西口イベント広場)【資料6】

【資料6】をご覧ください。昨年2月にもパネル展を開催しましたが、今年度はバージョンアップし、東北観光物産展を併設しました。また、美しい多摩川フォーラムの活動内容を紹介するパネルや「多摩川夢の桜街道」の札所のパネルも併せて大々的に展示され

ました。なお、本事業につきましては、東京都様から後援クレジットをいただいております。有り難うございました。また、東京からは、多摩を代表して、小澤酒造(株)様と東洋米菓(株)様が出店され、売上金の一部を東北復興支援としてご寄付いただきました。この件につき、小澤酒造(株)の小澤運営委員に一言お願いいたします。

(小澤運営委員)

お客様の多くは、東北の物産だけを販売していると思っていたようで、澤乃井があることに少し驚いていたようですが、皆さん温かい方ばかりで、気持ち良く仕事をさせていただきました。東北の支援は今後も色々な形でやっていかなければならないと思います。

(5) 第5回美しい多摩川フォトコンテスト入選作品展&野尻明美氏の淡彩スケッチ画展

(3/12～17:青梅市立美術館)【資料7】

【資料7】をご覧ください。まさに現在開催中ですので、ぜひ足をお運びください。

(9) 第1回「桜守学校」を開催(3/22:小金井公園～美しい多摩川フォーラム、小金井市)【資料8】

【資料8】をご覧ください。今月22日に、東京都が管理する小金井公園内において、小金井市後援のもと桜守学校を開催します。時間は午前9時より正午までを予定しており、桜に関する座学として、講師には、フォーラム運営委員で多摩森林科学園の吉丸園長様、NPO法人東京樹木医プロジェクトの樹木医さんをお迎えし、また、園内の桜観察では、小金井公園桜守の会の方々にガイド役を務めていただきます。なお、3月1日付で、小金井市報、当フォーラム公式ホームページで募集(30名)を開始しました。

(10) 多摩川夢の桜街道・桜の札所巡り事業【資料9】

【資料9】をご覧ください。今春予定している事業は以下の通りです。

- ①4/5:羽村・福生の駅からハイキング～美しい多摩川フォーラム、JR東日本、西武鉄道、多摩モノレール
- ②4/7:川崎・大田の桜の札所巡り～美しい多摩川フォーラム、大田観光協会、大田区、東京急行電鉄、京浜急行電鉄、ダニエル・カール副会長)
- ③4/10:立川・国立の桜ウォーキング～美しい多摩川フォーラム、リビング多摩、大谷桜守
- ④4/13:第5回“美しき桜心の物語”の語り会(あきる野・龍珠院～語り部・平野啓子副会長)
- ⑤4/17:高尾・多摩森林科学園の桜ウォーキング～美しい多摩川フォーラム、リビング多摩、京王電鉄、大谷桜守

①の事業について、JR 東日本の酒井様にご説明をお願いいたします。

(JR東日本旅客鉄道(株) 八王子支社 営業部 酒井 かおる 様)

本日お配りしたパンフレットの45ページに、本事業が掲載されております。予約開始

は3月12日で、現在受け付け中です。今回で4回目となりますが、同じコースを続けていくと参加人数が減ってくるのですが、このコースについては大変人気が高く、コースの要所で盛り上げ企画をやっていただいているおかげで、平日ながらも多くの方に参加していただいています。去年は桜が3部咲きでしたが、今年は開花時期が上手く合えば良いなと思っています。

(事務局)

有り難うございました。なお、このパンフレットの2ページをご覧くださいと、「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヵ所巡り」のコースが14コース設けられています。また、JR東日本企画様から無償でご提供いただいたピンク色の共通ロゴも掲載されています。この場をお借りし、お礼を申し上げます。有り難うございました。

- (11)東北・夢の桜街道～桜の札所巡り事業(東北・夢の桜街道推進協議会)【資料10】4/26:  
第2回“美しき桜心の物語”の語り会(二十八番・宮城県鹽竈神社大講堂～語り部・平野啓子副会長)

【資料10】をご覧ください。去年は、福島県の三春滝桜で第1回を開催しましたが、今年の第2回では、宮城県の鹽竈神社大講堂で開催する予定です。ただいま受け付け中ですので、ご参加を希望される場合は、お早目にお申込みください。

以上で経過報告を終わります。

(細野会長)

事務局からの経過報告で、ご意見、ご質問などございますか。ないようですので、本日の協議事項に入りたいと思います。

## 5. 協議

- (1)第1号議案:平成24年度事業決算見通し(案)【資料11】

(事務局)

【資料11】をご覧ください。これについては、前回の運営委員会でも資料をお配りしましたが、当初予算から大きく数字がぶれている所と、前回から変更になっているところだけ補足説明させていただきます。まず、会費収入ですが、当初予算1,900,000円に対し、着地見通しが2,377,000円となっています。これは、今年度の会員数が大幅に増え、今日現在、1,605名となっており、昨年3月末1,125名から480会員増えている状況(純増ベース)です。そのため、上振れしております。また、先ほどセレモニーがありました通り、新たに青梅信用金庫様から、ニッキン賞として500,000円をご寄付いただきました。一方、支出の部ですが、運営費の「パソコン&ソフト購入」として458,850円が追加されました。また、活動費の「多摩川一斉水質調査」が当初予算600,000円から

687,175円に上振れしております。これは、レポートを後から追加で1,000枚増刷し、教育の観点から、子ども環境シンポジウムの募集とも兼ね、小中学校に配布したためです。また、「環境シンポジウム」ですが、今年度は未実施となったため、0円になりました。さらに、「東北・夢の桜街道プラン」ですが、当初予算1,700,000円から2,700,000円になっていますが、新日本商事様からの寄付金1,000,000円が東北・夢の桜街道推進協議会に拠出されたものです。また、当初予算から下振れしているものについては、経費削減などの努力によるものもごございます。結果、当初予算合計14,094,726円に対し、今年度末見通しは16,552,011円となります。以上で説明を終わります。

(細野会長)

それでは皆さん、ご質問やご意見がございましたらお願いします。ないようでしたら、ご承認いただけますでしょうか・・・(拍手)。有り難うございました。次に、第2号議案の「平成25年度事業計画・同予算(案)」について、事務局の方から説明をお願いします。

## (2) 平成25年度事業計画骨子・同予算(案)【資料12】

(事務局)

【資料12】をご覧ください。1. 収入の部の会費収入は2,400,000円を見込んでおります。寄付金は、青梅信用金庫様より8,000,000円、前期繰越金2,769,611円と合わせると、合計13,169,611円になります。一方、2. 支出の部ですが、運営費として、総会350,000円ほか、合計すると、3,450,000円、活動費として、夢の桜街道・札所巡り事業700,000円ほか、合計すると8,070,000円、次期繰越金(見込額)1,649,611円と合わせると、合計13,169,611円となります。

続いて、次ページの「平成25年度事業計画骨子(事務方素案)の主な実施内容について」ですが、基本的にはフォーラムも7年目に入りますので、安定稼働段階となり、「経済」「環境」「教育文化」それぞれ、継続事業が中心となりますが、「経済」③大人のキャック体験教室のみ新規事業となります。

次ページ「平成24年度活動報告&今後の予定」をご覧ください。4月からの活動状況を一覧にしたものです。個々の活動をすべて数えると、55件あります。事務局からの説明は以上です。細野会長、よろしく願いいたします。

(細野会長)

ただいまの説明で、何かご意見、ご質問があればお願いします。今、事務局は何人でやっているのですか。

(事務局)

6名でやっております。

(山崎運営委員)

毎回言っているのですが、ホームページの効果の報告があれば良いと思います。通信費については、ヤマト運輸の件もあり、以前より負担が多くなっていると思いますが、色々な業者さんに合い見積もりを取ると、55円/通でやってくれるところもあります。今後の課題として、ご検討ください。

(事務局)

いつもご意見をいただき、有り難うございます。ホームページとは別の話になりますが、当フォーラムでも FACEBOOK を始めました。そういったツールも利用して、PRしていきたいと思います。ホームページに関しては、日々のアクセス数はなかなか伸びない状況です。桜の時期には一日で300～400件ある場合もありますが、普段はその10分の1程度です。そんな中でも、ホームページをご覧いただいた方から講演依頼がありましたし、東急百貨店さんも当フォーラムのホームページをご覧になったことがきっかけで、当フォーラムの趣旨に賛同され、毎年環境関連でご寄付をいただいています。また、香港ウォーカーからも、ホームページをご覧になって問合せをいただき、趣旨に感動され、雑誌に「東北・夢の桜街道」の特集記事を載せていただいたこともあります。以上、補足で報告をさせていただきました。

(細野会長)

ホームページも英語化すると良いかもしれませんね。他にご意見などございますか。ないようでしたら、ご承認いただけますでしょうか・・・(拍手)。有り難うございました。次に、第3号議案の「平成25年度総会の開催日程等について(案)」を、事務局の方からご説明をお願いします。

(3) 第3号議案:平成25年度総会の開催日程等について(案)【資料13】

(事務局)

【資料13】をご覧ください。開催日時は平成25年5月25日(土)9時半～11時半、開催場所は、例年通りフォレスト・イン昭和館を予定しております。開催内容についても、例年通りになりますが、今回は役員の改選期に当たります。また、「多摩川の歌」の合唱も予定しております。説明は以上です。細野会長、よろしく願いいたします。

(細野会長)

それでは皆さん、ご質問やご意見がございましたらお願いします。ないようでしたら、ご承認いただけますでしょうか・・・(拍手)。有り難うございました。以上で、3つの議案が全て承認されましたので、協議事項を終わります。事務局より、その他をお願いします。



(事務局)

ご承認いただき、有り難うございました。総会については、全会員にご案内を通知いたしますので、ご参加くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。また、本日お配りしたパンフレットJTＢ「エース」、JR東日本「びゅう」につきましても、ぜひ皆さんに声を掛けていただき、一人でも多くの方に東北に足を運んでいただければと思いますので、ご協力をお願いいたします。本日、オブザーバーとしてご出席いただいております、JTＢの岡部さまより、ご説明をお願いいたします。

(岡部 様)

お配りしたパンフレットに付箋を付けておりますが、東北全域のコース設定は、次年度以降の弊社の課題ですが、2013年度については、15ページにおいて共通ロゴを使用させていただきました。販売は、随時延びてきていると報告を受けておりますので、次年度以降はより取り組みを強化していきたいと思ひます。

(事務局)

本日は進行がスムーズなため、若干お時間が残っておりますので、この機会に皆様から何かご意見があればいただきたく、細野会長よろしくお願ひいたします。

## 6. 意見交換

(細野会長)

今日は平成24年度最後の運営委員会です。今日は嬉しいニュースもいくつか入りました。ニッキン賞受賞のことや、会員数が1,600名を越えたことなどです。これが、東北復興へのエネルギーとして伝われば良いと思ひます。せっかくですから、皆さんから一言ずつお願ひします。

(大田区 調布まちなみ維持課 参事 伊藤 晴司郎 様)

大田区長の松原ですが、第1回定例会の真っ只中で、審議中のため、代理で出席いたしました。【資料9】に「多摩川夢の桜街道～桜の札所・八十八ヵ所巡り」とありますが、大田区にもお客さまに来ていただければ大変有り難いと思ひます。上流の桜もきれいですが、下流の桜も引けを取りませんので、ぜひおいでいただきたいと思ひます。

(日本たばこ産業(株) 立川支店 業務部長 渡辺 徹 様)

今年の桜は、例年より早めに咲く傾向にあるとのことですが、夢の桜街道の数々のイベントが、桜の開花時期とぴったり合えば良いなと思ひます。

(多摩森林科学園 園長 吉丸 様)

来週開催される桜守学校について、私も参加して話をさせていただく予定です。また、今年も桜ウォーキングを多摩森林科学園で開催していただけるとのことで、有り難うございます。今後も、桜に関わっていければ嬉しいと思いますし、「桜の話をしてほしい」ということであれば、どこへでも行きますので、よろしく申し上げます。

東北復興の件ですが、今年は福島県を舞台にした大河ドラマ「八重の桜」が放映されます。福島県では、八重桜を復興のシンボルにしたいとのことで、多摩森林科学園で育てていた八重桜を贈呈しました。その桜の名前は、「八重の桜」を主演される綾瀬はるかさんにちなみ、「はるか」と名付けられました。「fukushima さくらプロジェクト」という活動もあり、我々も色々な形で復興を支援していければ良いと思います。

(JR東日本 八王子支社 酒井 かおる 様)

先ほど駅からハイキングの話をさせていただきましたが、JR東日本では、4月～6月まで、「青梅五日市線の旅キャンペーン」を行いますので、こちらもどうぞよろしく願いいたします。

(東京急行電鉄(株) 都市開発事業本部 ビル事業部 二子玉川ライズ推進部

専任主幹小林 誠 様)

二子玉川でショッピングセンターを運営しております。3月10日に震災復興イベントとして、募金活動を実施しましたが、昨年と比べて金額が減り、早くも風化を感じます。事務局の大変なご尽力により、「東北・夢の桜街道」事業がスタートしましたが、こういったツールがないとなかなか続かないと思いますので、息の長い活動にしていきたいと思っております。

(株)JTBコーポレートセールス 法人営業 西東京支店 営業第二課長 岡部 達朗 様)

弊社・代表取締役の田川は、東北・日経記事のメッセージとして、「1年目はボランティア、2年目は観光振興の機運が高まって来ている中、JTBグループ全体としても東北復興支援に対し、引き続き持続可能な取り組みをしていきたい。」と発言しております。地域で申し上げますと、来月福生市で桜まつりが開催される予定ですが、西東京支店ではバスツアーを企画しております。他の地域の皆様とも、多摩川での日帰りバスツアーを徐々に取り組めればと思っております。

(あきる野市 環境経済部 観光商工課 商工振興係 主任 青木 克泰 様)

平成25年度が始まって早々、あきる野市にある龍珠院において、語りの事業をやっていただけたということで、後援をさせていただきました。あきる野は、多摩川支流の秋川がメインになっているようで、首長の白井も、来年度から秋川渓谷を有名にすべく、部署を設ける計画ですので、今後ともよろしく願いいたします。

(青梅市 建設部 計画調整担当 主幹 福泉 謙司 様)

本日、竹内は議会の関係で欠席ですので、代理で出席をいたしました。多摩川フォーラムの事業は年間55事業ということでしたが、事務局の方々のご尽力は大変なものだと思ひ、感謝しております。多摩川を介し、様々な事業を展開し、さらに桜を東北地方まで復興支援を進めているということで、大変な事業だとは思いますが、その認知は大変なことだという風に評価させていただいております。多摩川フォーラムでは、青梅に関係する事業も大変多く、青梅市としても感謝を申し上げます。また、これから桜の時期ですが、青梅市では梅の祭りも開催していますので、今後ともよろしく願いいたします。

(社)大多摩観光連盟 専務理事 栗原 秀二 様)

先ほどJTBさんからもお話がありましたが、当連盟の管内でも、イベント的な桜まつりとして、福生市、羽村市、日の出町、東京サマーランド敷地内、日野自動車羽村工場でのイベントを、私どもも盛り上げております。また、多摩川フォーラムの平成25年度総会が開催される5月25日(土)は、昨年から実施しております「多摩げた食の祭典・大多摩B級グルメ」を加盟10市町村で開催する予定ですので、申し訳ないのですが、総会には欠席をさせていただきます。これについては、東京都さんやJRさんの後援をいただいて、30グルメを出店し、投票で競ってもらう予定です。総会が終わり次第、足を運んでいただければと思いますので、ぜひよろしく願い申し上げます。

((公財)とうきゅう環境財団 常務理事事務局 長 馬淵 広三郎 様)

この1年の事業に色々と参加させていただきましたが、平均すると、1週間に1回の頻度で事業を開催していることになります。私も財団で事務局をやっておりますので、ひとつひとつの準備はかなり前からやらなければならない訳ですから、事務局の方で大変なご苦勞をされているなど感謝を申し上げます。また、桜については、プライベートではありますが、4月26日に開催される塩竈での語り会にはぜひ参加させていただきたいと思ひますし、5月の連休には、友人が福島で旅館をやっており、震災後、少しずつ回復してきているようなので、早目に予約を取って福島に3泊ほど行ってきたいと思ひます。少しでも復興のお役に立てればと思ひます。昨日の東京新聞第1面に、東京都が多摩川の水源林(民有地)を買うという記事が大きく載っていました。特に小河内ダムや小菅村の方に民有地が多いらしいですが、東京都が募集したところ、かなりの方が売りたいと申し出たそうです。多摩川の将来を考えると、行政がしっかりと管理をしたほうが良いと思ひますので、良いことだと思ひます。これからも、みんなで多摩川を見守るとともに、多摩川に足を運んで、色々な経験をしたり、協力できることはしていきたいと思っております。

(おうめ水辺の楽校運営協議会 会長 渡邊 勇 様)

フォーラムでは一斉水質調査を5年間やっており、結果をマップにして配布しておりま

すが、私も水質に関心があり、多少関わらせていただいております。上流から下流まで75カ所の水質地点を特定して調査しており、私もその水サンプルをいただいて分析しておりますが、採水する現場がどんな状況にあるのかが一番問題ですので、その75カ所の採水現場全てを実際に見てみたいと思っており、早速事務局の荻野さんと、小菅村、丹波山村、奥多摩、川崎の36カ所を見て来ました。上流には素晴らしい所がたくさんあることを再認識しました。私だけではなく、皆さんにも見ていただきたいと思います。桜も良いのですが、多摩川は水質あつての多摩川ですから、ぜひ水質を見ていただいて、景色も見見ていただきたいと思います。山崎さんに川崎の採水現場を案内していただきましたが、東京湾と多摩川の境を教えていただいたり、下水浄水場付近で少し匂いがあることが分かったり、現地を見ることによって分かることが沢山ありました。75カ所全てを見るにはまだまだ時間がかかりますが、頑張っていきたいと思います。

(ガサガサ水辺の移動水族館 館長 山崎 充哲 様)

多摩川を通して、子どもたちへの環境学習や命の学習をしています。ご報告ですが、3月9日に「3. 11あの日を忘れない」ということで、多摩川灯籠流しを実施しました。夕方6時半～8時の1時間半のイベントでしたが、約2,000人が参加され、遠くは九州から日帰り参加、また、宮城県、福島県、茨城県、山形県等、日本各地から集まってくださいましたし、学校数は幼稚園から大学まで99学校ありました。灯籠流し自体は他の地域でやっていることと全く同じですが、もし皆さんの中で灯籠流しをやりたいというのであれば、お手伝いできると思います。今日は桜の話が一杯出ていますが、川崎のソメイヨシノは既に開花しました。今年は非常に早いです。これは時期が遅くなってからやっているイベントですが、八重桜の花を子どもたちに摘ませて、学校で塩漬けを作らせています。その塩漬けを1年間寝かせ、卒業式に桜湯を卒業生に飲んでもらっています。学校に1本八重桜があれば、子どもたちにもできるイベントです。何かの行事に引っかけて、子どもたちに参加をしてもらう事業は、アイデア次第でできると思いますので、方向性を決めないで、色々な角度から見えていくことが大事だと思います。

(小澤酒造(株) 取締役社長 小澤 順一郎 様)

皆さん、色々と積極的な活動を有り難うございます。ひとつひとつは違う活動でも、そこに善意があるというか、良いことをやっているという繋がりがあり、それが連携の輪を生んでいるように感じます。先ほど会員数が増えたという話がありましたが、会員数が増えると、多摩川フォーラムの活動そのものよりも重要で、日本全体の意識改革に繋がるような気がします。さらなる発展をお祈りしています。

(細野会長)

皆さん有り難うございました。私の総括の前に、先日ニッキン賞を受賞された森田副会

長から一言お願いしたいと思います。

(森田副会長)

皆さまお疲れ様でした。ご協力いただきまして、有り難うございました。また、日頃よりご協力いただいておりますこと、改めまして厚く御礼を申し上げます。また、本日も、議案につきましてご承認をいただき、また平成25年度の活動ができることになり、大変感謝を申し上げます。この活動は、細野会長はもちろんのこと、運営委員の皆様のご協力がなければできませんので、ぜひ今後ともご支援をお願いしたいと思います。少々時間があるようなので、今まで話したことの無い裏話をさせていただきます。先ほど細野会長から「安倍政権になって経済的な効果が出て、明るいムードだ」という事で、長く続けば良いなという想いですが、確かに今は年度末に向け、久々に良い年度末だと思っておりますが、安倍さんの発信力でここまで来ており、実際の具体策はまとまっていませんので、それを見極めないといけません、とりあえずは歓迎すべきことです。話したいのは安倍さんのことですが、多摩川フォーラムは平成19年に誕生しましたが、その前年の18年に、私と、フォーラムの事務局長を務めている宮坂さん、初代の会長である篠塚名誉会長と、フォーラムの名前について相談し、揉めました。その時、政権を担っていたのが安倍さんだったのです。当時、安倍さんは、「美しい国、日本」と言っていました。篠塚さんから、「森田さんはどういう名前にしたいの？」と厳しい口調で聞かれ、「私は“美しい多摩川フォーラム”にしたいです。」と申し上げたら、「じゃあそうしなさい！」と、一言で決まりました。今、また安倍さんが復活をし、なんとなく気持ち的にも、安倍さんがフォーラムのことを支援してくれているのではないかと思えるような、ムードも良くなってきていますので、今後も永く美しい多摩川フォーラムを続けていきたいと考えています。現在55事業ということで、事務局もかなり一杯一杯の状況ですので、運営委員の皆様にも色々なアドバイスや関わり合いを持っていただき、事業を運営していきたいと思っております。今後とも、多摩川フォーラムをお願い申し上げます。

## 7. 総括・閉会

(細野会長)

今、森田理事長からお話をいただきましたが、青梅信金さんがなければこの活動はなかったと思いますし、この信用がなければ、ここまで拡大しないと思っております。また、運営委員の皆様や会員の皆様のご支援がなければ、このフォーラムは回っていきません。現在は多摩だけではなく、東北の方に動きが繋がっています。災害列島の日本では、いつまたどこで災害が起きるか分かりません。そんな時、こういう動きが全国に繋がり、世界に対しても良い前例になるのではないかと思います。まもなく平成25年度になりますが、引き続き皆様のお力添えをいただきたいと思っております。それでは、平成24年度最後の運営委員会を終わります。本日は有り難うございました。

以上

(美しい多摩川フォーラム事務局)